

- 課題

従来のダンベルの持ち手の角度では手首を痛める危険があった。

- 解決策

ダンベルの持ち手を斜めにするにより、特定の動作における手首の外旋を緩和させた。

- 作品の紹介

片手用のダンベルのグリップ部が左右非対称形状になった身体鍛錬具である。